

東京病院ニュース

第38号



発行元 独立行政法人 国立病院機構 東京病院
〒204-8585 東京都清瀬市竹丘3-1-1
TEL 042 (491) 2111 FAX 042 (494) 2168
ダイレクト・イン・ダイヤル 042 (491) 4134
ホームページ <http://www.hosp.go.jp/tokyo/>

新年を迎えて

国立病院機構東京病院院長 大田 健

新年おめでとうございます。今年は巳年、執念をもって方向を定め、状況に合わせて柔軟に対処しながら目標に到達することがイメージされます。独立行政法人国立病院機構東京病院院長に就任して初めての正月を迎え、まず昨年を振り返ってみたいと思います。就任時のごあいさつで、「現在の当院にはこれまでの歴史的背景を超えた役割が求められていると認識しております。」と述べ、結核診療における我が国の筆頭病院という使命を果たすとともに、現在の医療事情に合った地域の中核病院として、さらに充実した医療が提供できる体制を整えることに着手致しました。そこで、その第一歩として、診療体制を呼吸器センター、喘息・アレルギーセンター、消化器センター、総合診療センターの4つのセンターにまとめて運用することに致しました。これは、各診療科の連携を円滑にするとともに、各診療科の実力が存分に発揮できる体制の確立も視野に入れた方針です。まだ道半ばではありますが、関係者の努力により順調に滑り出していると思います。また当院では、平成22年8月に東京都から救急医療機関として認定され、昨年の10月から二次救急医療が開始されました。当初の心配をよそに、これまでの病院スタッフの頑張りとお力が十二分に活かされて大過なく運用されております。さらに社会的なニーズを考慮して肺ドックと消化器ドックを開設し、十分に活用されるのを期待しているところです。

新しい年に向けて、当院は昨年開始した新しい試みをさらに醸成させることは勿論ですが、これまでの歴史を大切にしながら呼吸器領域の近代化を図ること、消化器、循環器、アレルギー、泌尿器、神経、視覚、聴覚、運動器など他の領域の充実と発展につながる施策を考え、実行したいと考えております。患者さんにとって快適で充実した医療を受けられる病院、職員全員にとって忙しくても気持ちよく楽しく仕事のできる環境を作り上げ、さらに東京病院が発展するように、引き続き全力で職責を果たす所存です。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



(撮影：四元名誉院長)

★年男★年女★

今年60歳になります

臨床研究部長 蛇澤 晶

医師となってから34年余り、当院に赴任してより22年余の月日がたち、5回目の年男を迎えることになりました。若かりし頃は「自分を飾らない」「見栄を張らない」「ごまかさない」ことをモットーとして勤務してきました。そのうえに「人間、最後は愛想よ!」を追加しましたが、最近には時にモットーに反する自分に気づくことがあります。この記事を読ませていただく機会に、反省しながら今後の業務に精進していこうと思います。よろしく願いいたします。

年男四度目

副診療放射線技師長 谷崎 洋

新年明けましておめでとうございます。ヘビが大の苦手な巳年生まれですが、今年で四度目の年男となりました。

東京病院に勤務して以来、放射線科スタッフの協力のもと“安心して質の高い医療”を目指し日々撮影・治療業務に全力を注いでおります。最近では、他部門とのチーム医療がとても重要であることを実感しております。自分自身、他部門との懸け橋となれるよう“確実に!丁寧に!”をモットーに業務に励みたいと思います。これからも、患者さまに最良の画像・検査・治療が提供できるよう日々学び努力していきたいと思っております。みなさんにとって良い一年となるよう、お祈り申し上げます。

新年を迎えて

栄養管理室 副調理師長 新倉 実

新年明けましておめでとうございます。

昭和60年20歳の時に採用されてから2回目の年男を迎えました。職場では、副調理師長という立場になり、まだまだ若手だと思っていた自分も、もう重責を担う歳になりました。

これからは、調理師長と共に仲間達の中心に立ち少しでも美味しい食事を作れるように努力していきます。本年も宜しく願いいたします。

2013年の抱負

1病棟 武藤 充美

東京病院で働き始め8年になりました。長女を出産し、平成23年6月に育児休業から職場復帰しました。配属になった緩和ケア病棟では、戸惑い

ばかりでした。看護の力が発揮できる職場だと感じていますが、日々悩み考えさせられる事も多いです。なかなか研修にも参加できませんが、今年こそは何か1つでも参加できるよう努力したいと思います。家庭においては、子供も3人になりました。仕事と家庭の両立ができていのかはハッキリしませんが、家族の支えがあって働く事ができています。しかし、毎日「怒っているママしか最近見てない」と、子供に言われる事が多くなってきました。今年は、なるべく怒らずできるだけ子供を抱きしめて(いやと言われても)あげたいと思います。今年は巳年。大きな声の武藤で頑張ります。

2013年の抱負

5東病棟 秋澤 香織

夢が実現し、去年の春から看護師として働き、日々新しいことを学び、緊張の毎日、あっという間の一年でした。しかし、一つずつできることが増えるとうれしく感じ、患者さんとの関わりも楽しく感じながら仕事をする事が出来ました。同時に責任も生じ、改めて看護師は、命に関わる仕事なのだと感じました。

今年は、二年目となり、先輩のサポートが減るため、さらに勉強をして知識を増やし、先輩から様々なことを吸収していきたいです。また、後輩も入ってきます。未熟ではありますが、先輩として後輩に声を掛け、相談に乗るなどサポートをしていきたいと考えています。今年は、『自立』を目標とし、日々向上心・責任感を持った看護師を目指していきます。

2013年の抱負

ICU 阿部 桐子

入職してから2年が経ち、今年で3年目になります。今までは、指導を受ける立場でしたが、これからは、後輩に指導ができるように自分の知識や技術をさらに向上させていきたいです。また、ICUの業務の中でもリーダーを行うことが多くなり、リーダーシップが発揮できるように頑張りたいです。

さらに、ICUは、重症患者が多いため、患者さんの小さな変化を見逃さず、いつでも急変に対応できるように、疾患や治療の知識をさらに深めるとともに、患者さんに安全・安楽なケアが提供できるように努めていきたいです。

診療科の紹介

呼吸器外科



呼吸器外科医長 深見 武史

10月1日より呼吸器外科医長として赴任致しました深見武史と申します。15年前、まだ古い病棟であった時代にも1年程こちらで仕事をさせて頂いた時期がございました。15年振りに参りました東京病院近辺はすっかり様変わりし、住宅・マンションが増え、他の病院の統廃合などで環境がかなり変化しておりましたが、病院内には見知った顔の諸先輩方が多く残っていらっしゃいましたので安心した次第であります。以前の赴任時は卒後3年目、呼吸器外科がほぼ初めてという状態の時に膿胸や多剤耐性結核、非結核性抗酸菌症といった普通の呼吸器外科医では滅多にお目にかかれない手術ばかりに、驚きの連続でした。今回は今まで勤務しておりました東大病院、茅ヶ崎市立病院で培ってきた技術と知識を総動員し、療養所としての東京病院での伝統を引き継ぎながらも新しいことにチャレンジして行こうと思っております。まだまだ不勉強なことも多いかとは思いますがご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。



泌尿器科



泌尿器科 山中 優典

平成24年8月から泌尿器科常勤医として勤務させて頂くことになりました。

これまで当院泌尿器科は、毎週月曜および金曜の週2回非常勤医師による診療を行ってまいりましたが、現在基本的に平日の午前中は毎日外来診療を行っております。当院にかかりつけの患者さんは比較的御高齢の方が多く、排尿の悩みを持っていらっしゃる方も多いと思いますので、ぜひとも御相談下さい。また、排尿障害だけでなく腎臓癌、膀胱癌、前立腺癌等の尿路性器癌および尿路結石等幅広く診療致しております。治療に関しても内科的治療から外科的な手術療法まで行っております。今後は近年患者さんが増えている前立腺癌の早期発見・治療にも力を入れていきたいと考えております。

清瀬は病院が多い割に泌尿器科が比較的少なく当科がこの地域で患者さんおよび他の医療機関に貢献出来ますよう頑張っていく所存でございます。どうか宜しくお願い致します。

「清瀬ホスピス緩和ケア週間」を開催致しました

1 病棟（緩和ケア） 佐々木 美津

世界緩和デイにちなみ、日本でもホスピス緩和ケア週間の催事が全国各地で開催されました。清瀬市には、緩和ケア病棟のある病院が三つあります。今回は、清瀬市、医師会、社会福祉協議会などの後援をいただき、「～がんになっても安心して暮らせる町・清瀬～」というサブテーマで、信愛病院、救世軍清瀬病院、東京病院が、実行委員会を立ち上げ開催いたしました。

市民への啓蒙活動として、パネル展示による緩和ケアのご案内や、緩和ケア担当の医師による「ホスピス・緩和ケアとは」という内容の講演、ボランティアによるコンサート、各病院の緩和ケア認定看護師によるスライドでの病院紹介、また各施設を一度に見られる緩和ケア施設の見学ツアーを企画しました。

10月27日（土）の講演会等には、約70名の参加がありました。又、緩和ケア施設見学ツアーには、参加申し込み者が殺到し、キャンセル待ちという状況でした。参加者の中には、本人または家族に病気をもっている方や看護師や社会福祉関係の仕事を目指している学生さん達がおり、積極的に質問をしている姿もみられました。

今回の開催にあたっては、従来から開催してきた信愛病院のスタッフのご指導をいただきながら、各施設が協力してイベントを行うことが出来ました。

ホスピス緩和ケアに求められる課題は多数ありますが、清瀬市民の方々をはじめ多くの皆さんが、安心して療養できるように努力していきたいと思っております。



コンサート風景



東京病院緩和ケア認定看護師による病院紹介

第2回 地域連携呼吸ケアの会

10月22日（土）に第2回 地域連携呼吸ケアの会が無事終了しました。

2回目の地域呼吸ケアの会のテーマは事前アンケートでニーズが高かった「呼吸リハビリテーション」を取り上げ、日産厚生会玉川病院、リハビリテーション科の千葉哲也先生を講師に迎えました。



今回はテルモの協賛があり、研修開始時にテルモが取り扱う在宅の商品の紹介（酸素濃縮器やSpO2モニター）がありました。



〈日産厚生玉川病院 千葉哲也先生〉

千葉先生は、講義・実技ともに在宅の経験を踏まえて進めていただいたので、研修に参加して下さった方々も、実のある内容だったことが研修後のアンケートからも読み取れました。



実技は痰の有無を確認するためのアセスメント方法や排痰援助のためのスクイーピング・呼吸訓練など呼吸リハビリテーションを演習を通して学びました。

研修生から、実際に在宅の現場で困っていることなど質問があり、その都度先生から方法を提示して頂きました。



当院の理学療法士も研修のお手伝いに参加させていただくことで研修生と交流を深めることができ、終始笑顔の絶えない研修でした。

最後に当院で行われているリハビリテーションの実際を紹介し閉会しました。

このテーマに合わせて34名と看護師以外の職種の方も含めて、多数参加していただくことができました。ありがとうございました。

次回は平成25年6月15日（土）「在宅で行う口腔ケア」（仮）をテーマに行う予定です。

院内外の皆様のご参加をお待ちしています。



平成25年1月 RST



連携医のご紹介

川辺内科クリニック

院長 川辺 芳子先生

標榜科：内科・呼吸器科・アレルギー科

院長からの一言：何でもお気軽にご相談ください。とくに高血圧、糖尿病、高脂血症などの生活習慣病、長引く咳・痰・息切れなどの呼吸器症状、気管支喘息や花粉症などのアレルギー疾患などについての適切な診断と治療をていねいに行います。地域の病院と連携し、専門医療機関での検査、診療をご紹介します。かかりつけ医としてご利用ください。

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------------------|---|---|---|---|---|---|
| 午前 9:00-12:00 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ |
| 午後 15:00-18:00 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | / |

診療予約 無

所在地 〒204-0023 東京都清瀬市竹丘2-1-3

連絡先 TEL.042-496-3311 / FAX.042-496-3312 お電話にてお問い合わせ下さい。

ホームページ <http://kawabe-clinic.com/>



医療法人社団ホスピティウム聖十字会中島医院

院長 中島 美知子先生

標榜科：内科、緩和ケア内科、呼吸器科、心療内科、糖尿病科、アレルギー科、リハビリテーション科

院長からの一言：東京都清瀬市北口駅前に開業し、その黎明期から在宅医療を始めて18年になる在宅療養支援診療所です。がん治療中や末期、良性的慢性疾患やうつ病等の方々への外来診療や在宅ホスピス緩和ケア、在宅医療に取り組み、在宅でのお看取り実績はこれまで800名以上にのびります。

東京病院在職中、1978年日本で最初にブロンプトンカクテルという経口モルヒネを癌性疼痛治療に導入し、がんの痛み・症状のコントロールは専門です。

東京病院連携医副代表も務めさせて頂いております。人生の終わりをわが家で家族の愛に囲まれて、痛みなく、心に安らぎと喜びを抱きつつ“生き抜いて頂く”のを全人的に支援したく願っています。



| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------------------|--|---|----|---|----|----|
| 午前 9:00-12:00 | 外来 | | 外来 | | 外来 | 外来 |
| 午後 | 訪問診療・往診・訪問看護 第一、三 火曜日 17:30~19:00 糖尿病専門外来 要予約 | | | | | |

所在地：〒204-0021 東京都清瀬市元町1-3-45

連絡先：TEL 042-495-6727 / FAX 042-495-6729

ホームページ <http://www.hospice-nakajima.com>

第2回病院祭 開催のお知らせ

東京病院では、昨年に引き続き病院祭を開催します。

今回は、特別ゲストとして湯原昌幸さんと荒木由美子さん夫婦を迎え、2月2日（土曜日）午前10：00から開催します。昨年好評でした無料健康相談、お薬・栄養相談、骨密度測定、血管年齢測定も行います。

多数の方のご参加をスタッフ一同お待ちしております。

日 時：平成25年2月2日 土曜 10：00～15：00

場 所：東京病院 1階 外来ホール周辺

第2回 国立病院機構東京病院

病院祭

優しい医療と介護 午前10:00～午後3:00



午前 11:00～午前 12:00
喘息・アレルギーのお話
大田健院長講演

イベント **無 料 体 験**

健康相談

お薬相談

栄養相談

骨密度測定
400名整理券発行

血管年齢測定
300名整理券発行

介護用品展示
職場ポスター展示
出店（北海道物産・焼きたてパンなど）
お菓子つかみ取り（小学生以下）
放射線装置見学ツアー「不思議発見！！」
(午前 10:30, 午後 2:00 ツアー開始！)

特別ゲスト 午後 1:00～午後 2:30
～大人のホームルーム～
荒木由美子講演「私の介護」
湯原昌幸ミニライブ
夫婦でのトーク&ライブ!!

診療内容 病床数560床

- | | | | |
|---|----------------------------------|---|---|
| ○呼吸器センター | ○喘息・アレルギーセンター | ○消化器センター | ○総合診療センター |
| ●呼吸器内科 ●呼吸器外科 ●リハビリテーション科 ●放射線科 ●緩和ケア内科 | ●アレルギー科 ●眼科 ●耳鼻咽喉科 ●皮膚科 | ●消化器内科 ●消化器外科 ●リハビリテーション科 ●放射線科 ●緩和ケア内科 | ●総合内科 ●循環器内科 ●神経内科 ●麻酔科 ●臨床検査科 |
| | | | ●整形外科 ●リハビリテーション科 ●泌尿器科 ●放射線科 ●歯科 |

肺ドック・消化器ドック始めました。

- | | |
|--|--|
| ○肺ドック 月～金 9:00～10:00 (1日2名) 料 金：26,250円 (税込) | ○消化器ドック 月～金 9:00～12:00 (1日2名) 料 金：50,400円 (税込) |
|--|--|
- ～お申込み方法・お問合わせ先～
予約センター：TEL 042-491-2181 受付時間：平日8:30～15:30

受付時間：初診 8:30～14:00 (消化器内科の月、金は12:00までの受付) 予約センター 042-491-2181 (受付時間平日8:30～15:00まで)
再診 午前の診療 8:00～11:00 午後の診療 12:30～14:00

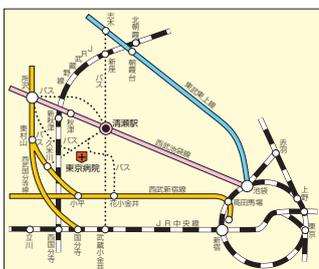
専門外来案内

| 専門外来名 | 診察日 | このようなことでお悩みの方は、ご相談ください | |
|----------------------------|-----------------------|---|--|
| 禁煙 (予約制) | 火(午前) | タバコがどうしてもやめられない方。 (当院の禁煙外来は、平成20年1月より保険が適用となりました。) | |
| 呼吸器 関係 外来 | 肺がんセカンド オピニオン(予約制) | 木(午後) | 肺がん治療についてのセカンドオピニオンを希望される方。 [1時間まで10,500円] |
| 喀血 (予約制) | 火(午後2時～) | 咳をともなって気道・肺から出血する状態を喀血といいます。肺アスペルギルス症、気管支拡張症、非結核抗酸菌症、肺結核、肺癌の患者さんにおこります。ご相談ください。 | |
| 間質性肺炎 | 水(午前) | この病気は「息切れ」と「から咳」がよくある症状です。 治療が難しく、膠原病に合併する場合があります。 | |
| 非結核性抗酸菌症 | 水(午前) | 咳や痰が出て、血痰があるなど一見結核にみえますが違います。 結核とそっくりの症状がこの疾病です。他人への感染はありません。 | |
| いびき COPD (睡眠時無呼吸症候群の検査) | 月～金(午前) | ご家族などから「いびきが大きい、長く続く」あるいは「ねている時に息が止まる」などと言われた方。COPDを疑われたり、COPD呼吸リハビリを御希望の方。 | |
| ものわすれ外来 | 水(午後) | 最近ものわすれのひどい方、アルツハイマー病などが心配な方。 (あらかじめ神経内科を受診して下さい。) | |
| 高次脳機能外来 | 木(午後) | 失語・失行や健忘などの診断、リハビリテーションへの紹介など (要神経内科外来受診)。 | |
| 肝胆脾 | 金(午後) | 肝臓癌、胆嚢癌、胆管癌、膵臓癌や胆石症など、肝胆脾疾患の手術のご相談、お申し込み、セカンドオピニオン等に、専門の医師が対応いたします。 | |
| 地域リハビリ相談 | 木(午前) | 連携医の先生方からかかりつけの患者様で、運動・言語・嚥下機能に問題があり、リハビリテーションをご希望の方。(かかりつけ医の情報提供書が必要です。) | |

医療連携室よりお知らせ 患者様をご紹介いただく場合 (医療機関)

外来診療の予約 : 診療依頼書をFAX送信して下さい FAX 042-491-2125 (8:30～15:30)
CT・MRI検査の申し込み: 医療連携室へお電話下さい TEL 042-491-2934 (8:30～17:15)

交通案内



交通

- 西武池袋線 清瀬駅南口よりタクシー5分、または南口バス2番乗り場より久米川駅行・所沢駅東口行は東京病院北下車、下里団地行・滝山営業所行・花小金井駅行は東京病院玄関前下車。(早朝夜間など東京病院玄関前を経由しない場合があります。)
- JR武蔵野線 新秋津駅よりタクシー10分、または西武池袋線に乗り換え。
- 西武新宿線 久米川駅北口より清瀬駅南口行で東京病院北下車。または花小金井駅北口より清瀬駅南口行きで東京病院玄関前下車。(早朝夜間など東京病院玄関前を経由しない場合があります。)
- JR中央線 武蔵小金井駅より清瀬駅南口行のバス路線があります。
- 東武東上線 志木駅南口より清瀬駅北口行のバス路線があります。
- お車でお越しの際は正面よりお入り下さい。
(駐車場265台)
30分以内 無料
31分～4時間 1000円
以後1時間毎 1000円
(20時15分～7時 1時間毎3000円))

WEB検索

東京病院

検索

